

第46号

2016.10.20

 若狭町

# 議会だより



桂由美ブライダルショー (9/25)



熊川いっぷく時代村 (10/2)

## もくじ

平成27年度決算	.....	P 2 ~ P 3
平成28年度補正予算	.....	P 4
常任委員会報告	.....	P 5
議員賛否一覧	.....	P 6
12月定例会の日程	.....	P 6
一般質問	.....	P 7 ~ P 9
議会の動き	.....	P 10

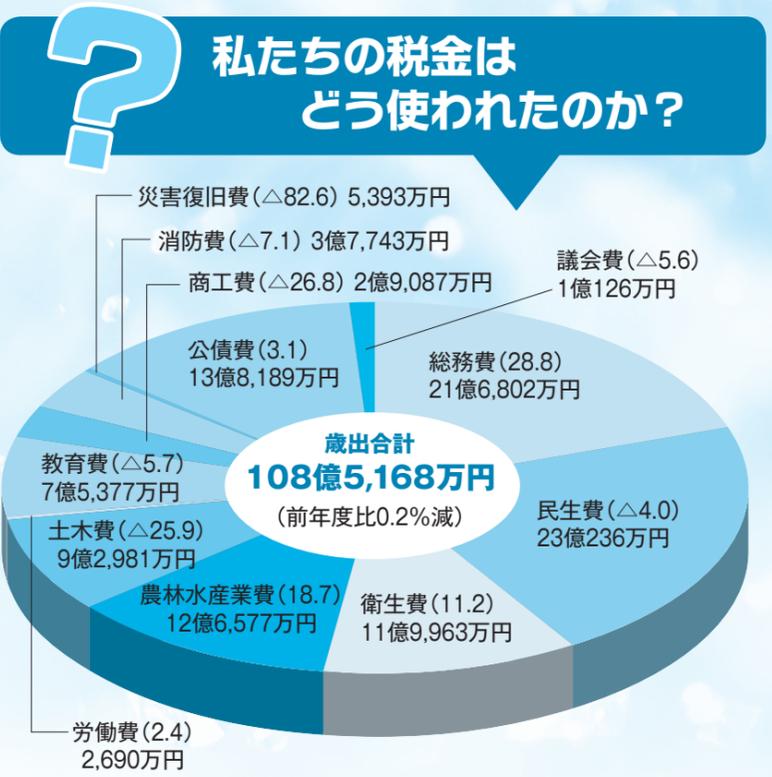
# 平成27年度 決算を認定

一般会計 歳出総額

108億5,168万円

平成27年度主要事業	
<b>総務費</b>	
◇若狭瓜割エコビレッジ推進事業	1億2,406万円 (エコ住宅団地整備、エコ住宅公園整備工事等)
◇地域資源活用推進人材育成事業	1億5,287万円 (環境保全型産業学習施設の三十三公民館建設)
<b>民生費</b>	
◇心身障害者(児)医療無料化対策事業	8,583万円 (重度心身障害者(児)にかかる医療費助成)
◇児童手当事業	2億3,003万円 (児童養育手当支給)
<b>衛生費</b>	
◇清掃総務費	4億1,841万円 (一般廃棄物処理施設の管理運営経費)
<b>農林水産業費</b>	
◇農地集積集約化対策事業	1億5,112万円 (12集落を中心に農地の集約集積を図った)
◇多面的機能支払交付金事業	1億558万円 (農地、農道、水路等農業用施設の維持管理や農村環境の保全活動補助)
<b>商工費</b>	
◇道の駅「熊川宿」改修事業	3,494万円 (道の駅「熊川宿」改修)
<b>土木費</b>	
◇三方PAスマートIC整備事業	1億9,113万円 (三方五湖PAから梅街道に接続する三方五湖スマートICの整備)※H26年繰越分含む
<b>消防費</b>	
◇消防事業費	3億7,743万円 (敦賀市および若狭消防組合への負担金など)
<b>教育費</b>	
◇給食センター費	7,065万円 (給食調理・配送業務)
<b>災害復旧費</b>	
◇林道施設災害復旧事業	5,393万円 (林道災害4路線6箇所の復旧工事など)※H26年繰越分含む

<b>実質公債費比率 14.9%</b>
公債費による財政負担の程度を示す数値 平成26年度対比 増減0
<b>経常収支比率 88.3%</b>
財政の硬直化を示す数値 平成26年度対比 4.1ポイント減



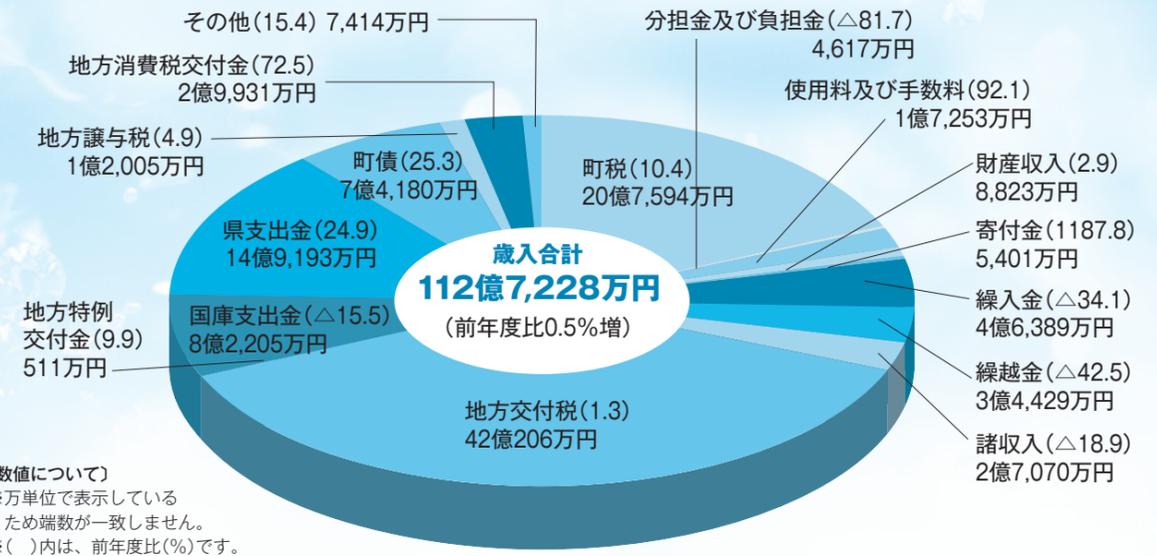
**支出は**

- 住民一人当たり **約69万円** (前年対比1万円増)
- 世帯当たり **約214万円** (前年対比1万円増)

**9月定例会 9月6日(火)～27日(火)**

**歳入**

- 自主財源 **31.2%**
- 依存財源 **68.8%**



【数値について】  
※万単位で表示しているため端数が一致しません。  
※( )内は、前年度比(%)です。

特別会計・企業会計					
特別会計名	歳入	歳出	特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	21億3,362万円	20億9,855万円	農業集落排水処理事業	3億9,485万円	3億9,229万円
後期高齢者医療	1億6,266万円	1億6,263万円	漁業集落排水処理事業	3,371万円	3,325万円
直営診療所	1億1,406万円	1億352万円	公共下水道事業	5億4,014万円	5億3,537万円
介護保険	19億2,629万円	18億5,711万円	町営住宅等	1億2,064万円	1億1,653万円
簡易水道事業	1億7,492万円	1億3,469万円	土地開発事業	1億7,405万円	1億1,446万円
農業労働災害共済事業	188万円	132万円			

企業会計名	区分	収入	支出	差引
水道事業	収益的	1億6,314万円	1億4,527万円	1,787万円
	資本的	4,141万円	1億1,019万円	△6,878万円
工業用水道事業	収益的	4,449万円	3,503万円	946万円
	資本的	2,725万円	2,725万円	0
上中病院事業	収益的	5億8,159万円	6億8,949万円	△1億790万円
	資本的	1億6,006万円	2億7,615万円	△1億1,609万円

## 平成27年度決算審査

### 【一般会計】

**問** 若狭瓜割エコビレッジ推進事業の余剰電力の売却は、太陽光発電を利用している直売所は、売電している。町の花が、町政12年目であるが、町の必要であると思う。検討していく。外国からの宿泊者2千840人の宿泊先は、2千人近くが水月花であるが、民宿も増えてきている。今後一つの団体に1軒を貸すという仕組みも考えている。

**問** 中学校にAEDを設置したのであれば、生徒に講習会を行って、学校と相談し、機会を設けるようにしたい。

**問** 日本電気硝子が休止になり、どのくらいの減収になるのか。

**問** 予想であるが、固定資産税と法人住民税の合計で約2千200万円の減収になる。

**問** 海士坂の災害復旧工事の状況は、法面工事などはほぼ完了している。現在広域基幹林道の復旧工事を行っており来年3月に供用開始できる。

**問** 鯖街道熊川宿生き生きプロジェクトで創られた発酵食品47品目で継続して残っているものは、料飲組合に『しいたけうどん』を取組んでいただいている。今年度も継続して商品開発を詰めていきたい。

**問** 放課後児童健全育成事業で敦賀市は利用料金が安いとの事だが、嶺南の料金バランスは。

### 【特別会計・企業会計】

**問** 敦賀市は安く、小浜市は少し高いと聞く。

**問** がん検診の受診率が低いように思うが、県下の平均でどのくらいか。

**問** 若狭町の受診率は、26年度では県下で5位の受診率で、県平均より高い。

**問** パリアに設置した太陽光発電施設を施設内で使用しているのか。4月から使用し、8月末までの使用電力量の1.4%程度の発電電量があり、5か月間の電料金は昨年より約120万円減少している。

**問** 熊川宿の空き家の状況は、現在、売却してもよいという空き家は2件。それに対して8件の問い合わせがある。

**問** 第6期の介護保険事業は計画通りいそぞろか。

**問** 現在、予定通りである。

**問** 国民健康保険税の収入予定に対して、収入未済額5.2%は多すぎないか。

**問** 大変大きい金額である。回収が難しい方は、滞納整理機構に徴収を依頼している。

**問** あじさい団地駐車場の土地借上料は、施設が移譲された場合、どうなるのか。

**問** 移譲先で使用される場合は、賃貸契約を地主と結びなおしてもらう。

**問** 上中診療所の資金運用であるが、大部分で繰入金等を頼りにしているが、どのくらいか。

**問** 28年度は1億2千万円である。28年度は工事と備品整備については、起債での対応を検討している。

# 8月臨時会

8月2日に採決され全員賛成で可決される

- ◎工事請負契約の締結について(平成28年度地域資源活用人材育成推進事業若狭町中央公民館耐震改修工事)
- ◎工事請負契約の締結について(平成28年度若狭町立図書館三方館耐震改修工事)

# 9月定例会

開催期間 9月6日(火)～27日(火)

## 一般会計に5億267万円を追加補正

▼漁港と漁船

本年度総額

# 109億5,902万円

- ◎定置漁業・底びき網漁業振興対策事業に3,950万円計上
- ◎定置漁業で使う網や網を引き揚げるためのクレーン代補助



### 一般会計 主な事業

事業名	予算額	事業名	予算額
●財政調整基金費 * 財政調整基金への積立	2億300万円	●農地耕作条件改善事業 * 農地の集積・集約化を推進するため、大区画化等の整備	2,188万円
●除雪対策事業 * 今冬の除雪経費	7,689万円	●農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 * 気山地区の区画整理、基盤整備事業の増額	1,700万円
●県単小規模土地改良事業 * 武生・大鳥羽地区の水路整備	590万円	●集落計画関連予算 * 道路維持修繕事業	1,160万円

### 主な歳入

◆地方交付税	△1,549万円	◆繰入金	1億7,660万円
◆国庫支出金	5,633万円	◆繰越金	3億560万円
◆県支出金	959万円	◆分担金及び負担金	770万円
◆寄付金	462万円	◆市町村債	△4,230万円



◀除雪重機

### 特別会計・企業会計

特別会計	補正額	合計額	特別会計	補正額	合計額
国民健康保険	3,006万円	20億2,509万円	公共下水道事業	1,300万円	5億7,730万円
後期高齢者医療	11万円	1億6,444万円	町営住宅等	410万円	1億2,259万円
直営診療所	1,037万円	1億694万円	土地開発事業	474万円	1億969万円
介護保険	7,611万円	19億6,802万円	特別会計合計	1億6,999万円	56億9,777万円
簡易水道事業	2,790万円	1億7,375万円	企業会計	補正額	合計額
農業者労働災害共済事業	56万円	253万円	水道事業	198万円	2億8,374万円
農業集落排水処理事業	255万円	4億992万円	工業用水道事業	134万円	7,496万円
漁業集落排水処理事業	46万円	3,746万円	上中診療所事業	—	6億8,659万円
			企業会計合計	332万円	10億4,530万円

## 常任委員会報告

### 予算決算常任委員会

#### ○一般会計補正予算

#### 主な質疑事項

- 問 今後、原電関係の交付金はどうなっていくのか。
- 答 廃炉の交付金を隣接にもお願いしたいと要請しているが難しい。
- 問 新ふるさと創造プロジェクト事業は補助率が変わるとなり40万円減額分を一般財源で補正しているが。
- 答 町としては人口減対策が重要であるので補正をお願いしたい。
- 問 わかさTOKU TOKUキャンペーンの中で、議会に上程される前に新聞報道され、後日、法律に抵触するので訂正するということがあった。記者発表の内容は事前に説明してもらいたい。
- 答 キャンペーンの賞金については、法律の調査が足りずに発表したことは、観光交流課のミスでありお詫び申し上げます。次回からは丁寧な説明をしていく。
- 問 キャンペーンにおいて1泊1万円以上と設定しているが、高すぎないか。
- 答 10月以降の力ニやフグ目当てのお客が多くなり、それを見越した料金設定とした。
- 問 観光協会への補助金300万円の使途は。
- 答 300万円の補助は、「わかToku券」について充当する。

#### 「特別会計および企業会計補正予算」

問 国民健康保険で2,841万3千円の補正の理由は何か。

答 昨年末で高額療養費の申請は個人での申請主義であったが、今年の1月からは対象者に勧奨するようになり、昨年の4月から7月までの申請件数が49件対し今年度は351件あった。C型肝炎の新薬が出てから全国的に大幅に伸びている。

問 国民健康保険と後期高齢者医療の一人あたりの医療費は、どれくらいか。

答 国民健康保険では一人当たり年間約36万円、後期高齢者については80万円台である。

問 療養病棟の廃止問題で、レイクヒルズ美方病院の療養病棟の検討委員会に福祉課も入ることが必要ではないか。

答 途中からであるが、若狭町、美浜町両町の福祉課長が入って議論している。

問 上瀬住宅団地の冠水のための測量調査だが、工事は必要になるのか。

答 調査結果によっては、工事もあり得るのか。

問 シルバー人材センターに委託している。委託料が掛って管理費が大変だと思ふ。早く売れるよう考えた方がよいのではないか。

答 今後ハウスメーカーへの営業や具体的

問 今後ハウスメーカーへの営業や具体的

### 総務産業建設常任委員会

本委員会に審査を付託された案件は陳情1件。

#### ○地方財政の充実・強化を求める意見書採択について

#### 主な質疑事項

- ・陳情書の陳情事項の6番目に「まち、ひと、しごと創生事業費」とあるが、若狭町ではどれにあたるのか。
  - ・熊川地区で行われたシンポジウムは、地元にお金が落ちなかったと聞いている。トップランナー方式が今年から導入されることが記載されている。
  - ※トップランナー方式：地方交付税のうち普通交付税の算定に用いる基礎的な数値の考え方、算定の仕方。基準財政需要額の積み上げにおいて、民間委託等を前提とした費用削減を反映するもの。
- ◆討論はなく、委員全員で採択すべきものと決定。

### 教育厚生常任委員会

◇今定例会に付託議案はありませんでした。

### 議員定数等調査特別委員会を設置

- 議員定数2名を削減する条例改正案が発議され、議長を除く14名で構成。(議案は継続審査)
- ◎委員長 清水利一
- 副委員長 辻岡正和 を決める。

# 9月定例会 議員賛否一覽

議長は、採決にわりません。  
○賛成 ×反対

賛否背景は各質疑事項（P2～5）をご参照ください。

議員名	採決月日	渡辺英朗	島津秀樹	辻岡正和	坂本豊	今井富雄	原田進男	北原武道	福谷洋	武田敏孝	清水利一	藤本勲	大塚季由	小堀信昭	小林和弘	松本孝雄
議案等名																
平成27年度若狭町一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	9/27	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
平成28年度若狭町一般会計補正予算(第3号)	9/27	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	—
平成28年度若狭町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)	9/27	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

## 9月27日に採決され全員賛成で可決された議案

- 平成27年度 若狭町水道事業会計、若狭町工業用水道事業会計及び若狭町国民健康保険上中病院事業会計決算の認定について
- 平成28年度 若狭町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 平成28年度 若狭町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町直営診療所特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町農業者労働災害共済事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第2号)
- 平成28年度 若狭町漁業集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町営住宅等特別会計補正予算(第2号)
- 平成28年度 若狭町水道事業会計補正予算(第1号)
- 平成28年度 若狭町工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- 地方財政の充実・強化を求める意見書採択について
- 地方財政の充実・強化を求める意見書について ※発委



## 継続審査となった議案（第3回定例会より継続議案）

- 若狭町議会議員の定数を定める条例の一部改正について ※発議

## 平成28年12月定例会の日程

【会期：12月1日～12月21日】

すべて傍聴できます。上程される議案の件数などの関係で予定が変更になる場合があります。本定例会で扱う請願・陳情の受付は11月22日(火)17時締め切りです(議会事務局)。

■11月28日(月)9時 全員協議会  
上程される議案の概要について、行政側から説明があります。議員と行政の間で、予備的な質疑応答を行います。

■12月1日(木)9時 本会議開会  
議案が上程されます。直ちに質疑・討論・採決を行う議案もありますが、多くの議案は、審査を常任委員会に付託します。付託議案について付託すべき常任委員会を決定します。

■12月7日(水)9時 本会議  
一般質問(理事者に対して議員が自由に質問します)を行います。(一般質問は翌日から行政チャンネルで録画が放映されます。)

■12月8日(木)9時 総務産業建設常任委員会  
付託された議案について質疑・討論・採決を行います。各議案に対する審査の結論を出します。

■12月9日(金)9時 教育厚生常任委員会  
付託された議案について質疑・討論・採決を行います。各議案に対する審査の結論を出します。

■12月12日(月)9時 予算決算常任委員会  
付託された議案について質疑・討論・採決を行います。各議案に対する審査の結論を出します。

■12月21日(水)9時 本会議閉会  
各常任委員会の委員長が、付託議案の常任委員会での審査結果を報告します。その後、全議員によって、各議案に対する質疑・討論・採決を行います。

# 一般質問

(文責：質問者本人)

## 嶺南広域連合設立の加速化について

**清水** 6市町で組織する嶺南広域行政組合の推進で、広域連合に敦賀市が同意しなく、先延ばしになったことから、1市4町で新たな一部事務組合を作った共同処理をするという選択肢もあると思うが。

**町長** 協議の経緯等を踏まえ、やむを得ず、今回若狭町以西1市3町で新たな事務組合を設立して、可燃ご



清水利一 議員

嶺南広域連合については6市町共通した人口減少対策、財政効率化対策を着実に

**町長** 若狭町以西の4市町で事務組合を設立し、可燃ごみと廃棄物処理、また介護認定審査の共同処理をしていくことで同意した。

**清水** 広域連携行政で嶺北地域と相対して、共同処理の格差が大きい、その認識で格差是正の取り組みが広域連合の加速化につながるのでは。

**町長** 今後もし引き続き議論を深め、広域連携行政の意思疎通を図って推進していくが、一歩前進したのではと考えている。まとめとして、基本的に一部事務組合と比較して広域連合は法的に実行性を担保されている「広域計画」を策定して構成市町との役割分担や連携のあり方を明確にできる等、施策の選択肢に広がりが期待できる。

**次期町政について**  
**清水** あと半年で任期満了となるが、人口減少対策、定住促進につながる広域連合設立の推進について、その公約は道半ばで手腕が問われるところである。また、いろいろと新たな懸念課題も山積している。その解決を目指して、どう責任を果たしていくのか、今後の姿勢を伺う。  
**町長** 私自身が三選出馬をして継続するかは現段階ではまだ白紙の状況だが、今後懸念の重要課題の進展状況等や関係者等の皆様と相談をして私なりの判断がどちらになるかにしても今年中に、なるべく早い時期に決断をしたいと思っております。

## 有害鳥獣対策について

**町長** 有害鳥獣対策について多くの町民の方から被害の声を聞いています。思いますが、今後若狭町が推進する効果的で有効な対策がどうなのか。

## 有害鳥獣対策の現状と今後の課題について

**辻岡** 有害鳥獣対策について多くの町民の方から被害の声を聞いています。思いますが、今後若狭町が推進する効果的で有効な対策がどうなのか。

**町長** 本年度は有害鳥獣捕獲隊等の協力を受けて、捕獲体制の強化に努め、近年大変被害が増えている、アライグマやハクビシン等の家屋への侵入被害については、専用の捕獲檻を設置し、そして広域かつ計画的・効果的な捕獲を行うため、



辻岡正和 議員

辻岡正和 議員  
有害鳥獣対策の補助を受け、嶺南広域行政組合が事業主体となること出来なかったため、若狭町が事業主体となって事業を実施しているが、今後嶺南6市町で協議し施設移管手続きの話を進め、早

## 嶺南地域有害鳥獣処理、加工施設について

**辻岡** 若狭町海士坂に5億8千8百万円で完成したこの施設が、6市町で現在設置している嶺南広域行政組合規約第3条の中で、共同処理する事務となっており広域で管理する事となっており、現在出来ていない理由は、また加工施設のジビエ肉以外にドッグフードなどへの利用は考えていないのか。

**町長** 施設整備の補助を受け、嶺南広域行政組合が事業主体となること出来なかったため、若狭町が事業主体となって事業を実施しているが、今後嶺南6市町で協議し施設移管手続きの話を進め、早

**若狭森林公園河内の森と、その周辺施設の周遊、滞在型観光へ向けた整備について**  
**辻岡** 日本遺産の鯖街道熊川宿を起点とし、河内川ダム、森林公園、そして駒ヶ岳の景観を生かした観光ルートの整備について若狭町の考えは、  
**町長** 日本遺産に認定された、熊川宿内の街道はもちろんだが、現在建設中である河内川ダム周辺整備に合わせ、森林公園から駒ヶ岳までそれぞれを周遊する形で結びつけ、新たな観光スポットとして磨き上げ、誘客を促進し交流人口の拡大に結びつけ、今後は県および関係部局と連携し、多方面での補助事業などを活用し、森林公園整備も含め滞在型観光へ向け、スピード感をもって事業を進めていく。



小林和弘 議員

### 各小学校にクーラー設置を

教育長 一日も早く設置する

**小林** 嶺南6市町の保育所、小学校、中学校でのクーラーの設置はどうか。  
**教育長** 若狭町の小学校以外は全て設置済み。

小学校の場合、三方は徒歩及びスクールバス、コミュニティバス。上中は徒歩及びタクシー、JRバス。補助金については一部保護者負担もあるが、上中地域は50万円である。

区分けがあったが、上中病院の診療所への移行で療養病棟がなくなり、上中の不備が目立つ。どうなっているのか。

**小林** 情けない。いつ設置をするのか。  
**教育長** 一日も早く設置し良い教育環境にする。

**小林** 金額的には年2千万円以上の差があり、以前にも指摘したが格差縮小の手立てはどうか。

区分けの考えは変わっていない。上中診療所に併設している諸事業を拡充し医療介護の拠点と考えている。

### 三方、上中地域の通学方法の統一化は

**小林** 両地域の通学方法及びそれらに対する町からの補助金は。  
**教育長** 中学校の場合、三方はスクールバス、上中の遠距離はJRの電車とバス。

**小林** 三方は行政ゾーン、上中は福祉ゾーンとの

数は、入院、外来ともレイクヒルズ美方病院(以後、レイク)より上中診療所の方が多。しかし、財政補てんはレイク1億9千万円、上中診療所9千7百万円でありレイクの非効率化が目立つ。三方には三方診療所もあり、診療所体制だけでなく財政投入においても格差が大きい。その解消は。

**小堀** 環境安全課長 今後考えたい。

**小堀** 来年4月Cネットふくいのどこに移譲するのか。

**町長** 一般社団法人健康生きがいサポート互助会に。

### 空き家改修支援事業の支援状況と補助制度の見直しについて

(文責:質問者本人)

# 一般質問



### 空き家改修支援事業の制度の見直しは

政策推進課長 利用者ニーズに応えられる様、制度の見直し、充実を図りたい

**島津** 若狭町は、空き家対策への取組が早く、支援策では県内でトップクラスであるが、支援事業の現状はどうか。

**島津** 改修支援事業では最大100万円の補助をしているが、国の予算が減少する中で、十分な予算が確保できていない。空き家を取得しようとする方にとっては重要な判断基準となり、入居前に改修工事が出来ない状況もある。補助金を減額しても利用者数を増やすなどの制度の見直しが必要ではないか。

伴い、本年度より空き家対策総合支援事業が予算化された。この事業は、協議会の設置などの要件はあるが、三方五湖周辺や熊川宿での空き家を観光交流施設に利用したり、環境改善のための空き家の除去や大鳥羽の公営住宅の建替も今後検討されていくと思うが、空き家を低所得者向けの住宅に活用したりするなどにも利用できる。当町でも、この事業の取組みが必要であると思うが。

**政策推進課長** 平成23年度からの空き家バンクへの登録数は累計58件となり、契約成立したものが、売買13件、賃貸19件。本年度は4件の契約が結ばれている。支援事業の実績は、昨年まで15件。今年度は2件の予算枠に3件の利用希望がある。

**政策推進課長** 補助金の有無は、空き家を利用する人にとって大きな判断材料である。予算確保に向け国県に対し財政支援を要望していく。また制度創設から5年経過しているため本補助制度をより効果的な事業とするため検証を行い、制度の見直し、充実を図っていきたい。

**政策推進課長** この補助を受けるためには、「空き家等対策計画」を策定するとともに「協議会」の設置など民間業者等との連携体制が必要。県と県内17市町で構成する「福井県空き家対策協議会」等を通じ、検討していく。



島津秀樹 議員

**島津** 空き家対策特別措置法が昨年施行されたのに

特定失踪者が国内で発見された事についての所感



小堀信昭 議員

### 集合住宅の移譲について 確実に町に収入があるように

町長 法人住民税、借地料は見込める

**小堀** 原発災害避難訓練で交通渋滞になるとの理由で公用車が使用されたが。

**小堀** 環境安全課長 自家用車使用中の事故防止対策のため。

**小堀** 環境安全課長 町内に事務所を設置すると法人住民税が見込めると思っている。

**小堀** 水源のある避難所に手動井戸ポンプを用意して飲料水確保すべきでは。

**小堀** 環境安全課長 今後考えたい。

**小堀** 環境安全課長 平成27年1月29日。

**小堀** 町の計画は。福祉課長 気がかりな子

**小堀** 資料では若狭町

**町長** 一般社団法人健康生きがいサポート互助会に。

**小堀** 環境安全課長 今後考えたい。

**小堀** その法人はいつ設立されたのか。

**町長** 法人税、借地料は、当然町に納めていた

**小堀** 環境安全課長 今後考えたい。

**小堀** 環境安全課長 今後考えたい。

**町長** 環境安全課長 県を通じて国に要望していききたい。

### 特定失踪者が国内で発見された事についての所感

町長 安堵しているが、私の気持ちとしては複雑

**町長** この件については、多くの課題が予想される。議員各位の理解を願う。

**北原** 訓練のケースと同じような事故が本当に起こり、三宅地区住民に避難指示が出たとする。安定ヨウ素剤をもらうために、上中庁舎に立ち寄り、自家用車は何台と想定されるか。

**北原** 子どもについては、安定ヨウ素剤を、家庭だけでなく保育園、小学校、中学校にも配備する必要がある。

**北原** 彼の、過去の町職員としての身分上の事が問題になる、と思う。解決可能なものもあれば、解決不可能なものもあるかも知れない。ヤミの中ではなく、オープンな中で対処すべきだ。

**北原** 今回、訓練に参加したのは、たった3台だ。これでは、実効性のある訓練にはなっていない。630台の車が集まれば、市場、井ノ口の道路は、身動きがとれない。そもそも、上中庁舎は、原発事故の時、自衛隊の活動拠点に最適と言われている。交通障害があってはならない。

**環境安全課長** 県を通じて国に要望していききたい。

### 原子力防災・避難訓練の教訓について



北原武道 議員

8月2日、福井県の日



# 議会の動き



**8月3日 小浜市・若狭町振興協議会視察**  
(若狭瓜割エコビレッジ)



**8月5日 志賀町議会定住対策特別委員会視察受入**  
(総務産業建設常任委員会との意見交換会)



**9月14日 総務産業建設常任委員会町内現場視察**  
(海士坂地係災害復旧事業)



**9月20日 教育厚生常任委員会視察**  
(三方小学校・給食センター)



**10月4日~5日**  
**原子力発電安全対策特別委員会視察研修**  
(美浜原子力発電所・黒部川第四発電所)

## 編集後記

広報委員会では、住民の皆さまに若狭町議会の活動を少しでも多くの方々に御理解いただくため、県内外の研修会等に参加をして、愛読される広報紙を目指し、懸命に取り組み作成しています。今後とも御理解をよろしくお願いします。また、議会に対しまして御意見等がありましたら、議会事務局(45-9-17)までお知らせください。

(大塚 季田)

